



PRESS RELEASE
報道関係 各位

2023年11月28日
公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会

アジアパラリンピック委員会(APC)の理事選挙において
JPC 推薦の安岡由恵氏が当選

2023年11月28日、アジアパラリンピック委員会(AsPC)の総会において行われた AsPC 理事選挙の結果、日本パラリンピック委員会(JPC)から推薦した安岡 由恵(やすおか なおえ)氏が、メンバーアットラージ(無任所理事:特定の役職を持たない理事)に当選しました。2027年に開催予定のAsPC総会まで、理事としてその任期を務めます。

安岡由恵氏のコメント

この度多くの国からのご支援を得て AsPC 理事に選出していただき、身が引き締まる思いです。これまで JPC の国際渉外担当として、多くの国々と協力しながら地域内の発展に微力を尽くしてまいりましたが、AsPC 理事としては特に、愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会の開催に向け、日本と AsPC との懸け橋として尽力して参ります。国内の皆様からもご支援賜りますようよろしくお願いいたします。



安岡由恵氏 略歴

1967年大分県別府市生まれ。1991年国際基督教大学卒業。
東京 1964 パラリンピック大会の成功に尽力した故中村裕博士が創設した社会福祉法人太陽の家を経て、2001年より(公財)日本パラスポーツ協会にて国際渉外の業務に当たる。東京 2020 大会に向けては、のべ 68 のアジア地域の国々に対する国際協力事業に関わり、国際パラリンピック委員会公認教材『I'mPOSSIBLE』日本版事務局副プロジェクトマネージャーとして、パラリンピックを通じた共生社会への気づきを推進する活動にも携わっている。



【APC アスリート委員の三阪氏が委員長に選出、同時に APC 理事に就任】

先日、アジアパラリンピック委員会（AsPC）アスリート委員に選ばれました三阪洋行氏が（2023年10月27日リリース）、11月28日に開催されました第1回 AsPC アスリート委員会において、委員長に選出されました。



同時に AsPC 理事への就任が決定致しましたことを併せてご報告致します。

詳細は、AsPC ホームページをご参照下さい。 <https://asianparalympic.org/>

注：アジアパラリンピック委員会は従来「APC」と表記されてきましたが、アメリカ、アフリカの地域組織との混乱を生じることから、IPCは「AsPC」と表記をすることを決定しました。本リリースは、表題のみ「APC」と表記し、文中は、「AsPC」と表記しています。

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会 企画広報部 黒田・成見

E-mail: jpcjpsa-media@parasports.or.jp